

## グループの概要

1. 名称： **アップル会** (代表 宮原浜子さん)

2. 人数： 15名

3. グループの成立ち：

アップル会という名称からもお分かりと思いますが、主にりんごやぶどう、そしてなし、桃などの果樹兼業農家を中心とした女性の集まりです。

会のノートを開いてみると、なんと平成元年の発足でした。

4. 活動内容：

忙しい日々の合間に、会員が集まってお茶会をしながら話に花を咲かせ、知識を広め、情報交換をしたりして楽しく、ほっとするひとときを持っています。

現在、会員の年齢も50代中心となり、経験と知識を持ち、充実した年代となってきたと思います。

5. その他：

「GO! GO! りんごーず」について

食農教育の一環として児童館に来ている子供達親子とりんごの農作業をしながら上山田の主要農産物である果樹に興味を持ってもらう活動をしています。

地元でとれた食材を使って作った料理をみんなで食べて「おいしかったー」「楽しかったー」という経験は、とても大切な気がします。



< 「GO! GO! りんごーず」の取り組みが始まった経緯について >

上山田農村女性ネットワークとマイスターを中心に食生活改善協議会、消費者の会、温泉おかみ会にご協力いただいて毎年開催しているつどい、「ステップアップイン上山田」で、「農と食の大切さを子供たちに」という講演後の話し合いの中で決まりました。

この演題に関心のあった児童館の館長さんが出席され、さっそく協力してやりましょうと意気投合し、上山田の特産のりんご作業の体験とりんご園で遊ぼう、そしてりんご料理作りをしましょうということになりました。

児童館に来ている子供たちを外に連れ出して自然の中で遊ばせてやりたい、食べ物を育てる農業を知ってもらいたいという館長さんの思いと、私たちの女性農業者の思いがぴったりあって取りくみが始まりました。

さっそく、子供にもできるりんご作業として花摘み・一輪摘花と収穫にきまり、冬にりんご料理と決めました。りんご畑で遊んだり、お弁当も食べたりしたいね、ということで郷土料理の「だんご汁」をたべてもらおう、私たちが昔遊んだ馬とび・ハンカチおとし・花いちもんめ・野の花摘みなどして子供たちと遊ぼう、ということになりました。

児童館には子供の募集、チラシづくり、遊びの指導をお願いし、農村女性は「だんご汁」農作業指導と分担しました。

りんごについては農文協で出版されているりんごの本を参考に、絵の好きな人がりんごの一年を画用紙に描き、それにそって説明しました。低学年の子が多く参加してくれ、熱心に花摘みをし、よく遊び、たくさん野菜のはいっただんご汁をおかわりしてくれました。

私たちもりんご作業のいそがしい時でしたが、子供と一緒に楽しむことができました。